

令和8年6月～

香川県は、新たに2疾患の 新生児マススクリーニング検査の 公費負担を開始します。

香川県では、先天性代謝異常症などの20疾患について早期発見・早期治療のために公費で新生児マススクリーニング検査を行っています。
令和8年6月1日から、拡大新生児マススクリーニング検査で調べる2疾患の検査費用を公費で負担します。

新たに公費負担となる対象疾患

- ・重症複合免疫不全症（SCID）
- ・脊髄性筋萎縮症（SMA）

香川県ホームページ



公費検査
新生児マススクリーニング検査
(対象20疾患)

無料

※採血料等は自己負担が必要となります。



有料検査
拡大新生児マススクリーニング検査
(対象9疾患)

無料

R8.6.1～
県が公費負担

- ・重症複合免疫不全症（SCID）
- ・脊髄性筋萎縮症（SMA）

有料

ライソゾーム病

- ・ファブリー病
- ・ポンペ病
- ・ゴーシェ病
- ・ムコ多糖症Ⅰ型・Ⅱ型
- ・副腎白質ジストロフィー
- ・ADA欠損症

※採血料等は自己負担が必要となります。



見つかった場合、専門施設での診療が必要となります。

赤ちゃんの健やかな成長のために検査を受けましょう

＜お問い合わせ先＞香川県健康福祉部子ども政策推進局子ども家庭課

TEL 087-832-3285